

現況分析における学系別の参考例について（案）

- 教育・研究の現況分析（研究業績判定を含む）において、学系ごとの特性を考慮しつつ、教育・研究の水準を適切に分析できるように、現況調査表に記述されうる例を示してはどうか。

【これまでの議論等】

＜平成 26 年 1 月 28 日開催 第 2 回ワーキンググループにおける意見＞

- （現況分析において分析の視点となる）学部・研究科等が想定する関係者の期待する水準について、絶対的な評価基準で評価するのではないことを前提としつつも、可能な限り客観化できるよう努めるべきではないか。機構において、そのような調査研究はしていないのか。

＜平成 26 年 6 月 6 日開催 第 3 回ワーキンググループにおける意見＞

- 学問分野によっては、論文などの研究業績についての評価基準が一定程度社会に共有されているものもあると思われるが、本評価における大学の自己評価やピア・レビューにおいてそれらの基準を踏まえる必要はないか。

＜「実績報告書作成要領」に係るパブリック・コメント＞

意見等	回答
・研究業績の客観的な指標と当該業績の判断基準（SS、S）について、学問分野ごとにいくつかの事例をご教示頂きたい。	・具体的な SS、S などの判定基準の例示に関しては、法人等のご意見を踏まえ検討する。

＜「評価作業マニュアル」に係るパブリック・コメント＞

意見等	回答
研究業績について、「SS」「S」の具体的な判定基準について、前回の「評価実施要項（案）」のパブリックコメントの回答（平成 24 年 6 月）では、「具体的な SS、S などの判定基準の例示に関しては、法人等の御意見を踏まえ検討する。」と回答があったが、「実績報告書作成要領」p11～12、P34～35 の記述以外に「評価作業マニュアル」や Q&A でさらに何か示されるのか、ご教示願いたい。	分野ごとの研究業績水準の判定基準の明確化については、現在検討を行っています。

【社会的状況】

- 国立大学の学部・研究科の「ミッションの再定義」作業が既に分野別に行われ、教育・研究等の機能強化が求められている状況にある。
- 論文データを用いた研究力分析が行われ、また、大学単位の競争的資金（スーパースターグローバル大学など）において評価項目が詳細に設定されるなど、大学の教育・研究活動の分析や評価がより明示的に行われる傾向がある。

【検討経過】

- 上記の議論等を踏まえ、現況分析において、学系共通で定められている「教育の水準」及び「研究の水準」の観点ごとの分析に当たっての留意点等（本資料 p. 3～6 参考「実績報告書作成要領」p. 28～31 参照）について、分野別の状況を加味した学系別の参考例を示すことができるかを機構において検討し、調査研究報告としてとりまとめを行うこととした。
 - ＜検討手順＞
 - ・ 第 1 期法人評価の結果の分析や、近年の政府答申、日本学術会議の提言や参照基準、経済団体の提言等を分析して素案を作成。
 - ・ 学系ごとの検討会（各学系の大学教員 6～9 名）により、素案の内容を検討。
- 工学系、人文科学系（資料 5－2）における参考例をとりまとめ、機構の調査研究報告として本ワーキンググループ（平成 26 年 10 月 9 日）及び教育研究評価委員会（平成 26 年 10 月 28 日）にて報告した。
 - ＜参考例の取り扱いに対する意見＞
 - ・ 法人が現況調査表を記述する際に、取組だけでなく、社会等への効果やインパクトまで含めて記述するという意図が伝わるようにしてはどうか。
 - ・ 数値・指標については、分野や大学の特性により妥当性を欠く場合があるため、1 つの数値・指標のみで判断することは避け、その解釈には十分留意が必要である。
 - ・ 平均値等の指標で傾向を把握することも必要だが、同時に特徴ある取組を積極的に評価できるよう、指標の位置づけに注意が必要である。
 - ・ インパクトファクターについては、雑誌の評価であるので、解釈に注意が必要である。
 - ・ 記載の内容を端的に示す項目名をつけた方がよいのではないか。
- 意見を踏まえ、理学系、農学系、保健系について、検討会を開催し、とりまとめを行った（資料 5－3）。
引き続き、社会科学系、教育系も検討を行う予定。

⇒評価者の研修会において、評価者の共通見解の醸成に資するために本調査研究報告を研修資料の一つとして使用してはどうか。
 なお、参考例の活用のイメージは下図の通り。

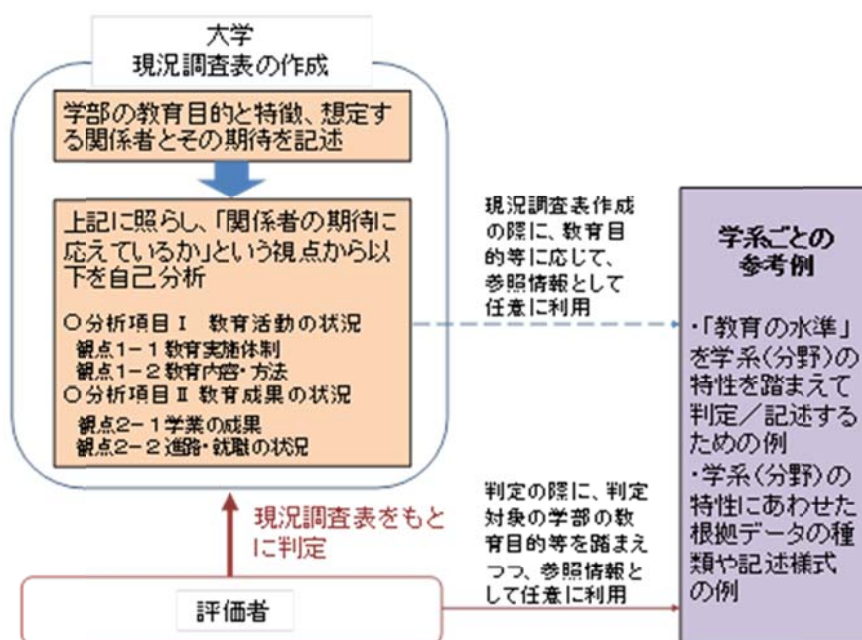


図 学系別の参考例の利用の仕方 (学部教育の例)

(参考) 学系別の参考例 検討状況

工学系	○
人文科学系	○
理学系	○
農学系	○
保健系	○
社会科学系	(作成中)
教育系	(作成中)